

ちよつこしいい話

木島病院報

新型インフルエンザについて

副院長 竹内洋子

Vol. 62

平成22年10月29日発行
発行:木島病院新聞委員会

冬の気配が近づいてくると心配になってくるのがインフルエンザです。昨年から今年の3月ごろまで続いた新型インフルエンザの喧騒は記憶に新しいところですね。木島病院周辺の保育園ではほぼ全園児が感染、小中学校では半数以上の生徒が感染し、小児を中心に大流行しました。2009年新型インフルエンザについて復習し、今年のインフルエンザ対策を検討しましょう。

「2009年新型インフルエンザ パンデミック」

- 1968年のA香港型インフルエンザ(A/H3N2)流行後、約40年ぶりに新型のインフルエンザが出現。
A/H1N1と名付けられ6月11日にWHOはパンデミック(世界的大流行)を宣言
 - わが国の新型インフルエンザによる死亡率は人口100万人当たり0.2と低かった。
 - 従来の季節型インフルエンザで入院することが多い2~3歳児と比較し、やや年長の5~10歳児が気管支炎、肺炎で入院する例が多かった。
 - 入院患者の多くは発熱から24時間以内に呼吸障害を発症した。
 - 気管支喘息などの持病がある方で呼吸障害発症が多かった。
- などの特徴が明らかとなりました。
- 国は当初、鳥インフルエンザ(H5N1)を想定した「新型インフルエンザ対策行動計画」に基づいた非常に厳しい対策を現場に求めたため、大混乱を招いてしまいました。
- また流行初期、国はワクチン接種の優先順位を決定しましたが、実情に合っておらず最も優先すべきであった小児への接種が2009年秋まで待たなければなりませんでした。

「2010~2011年季節性インフルエンザと新型インフルエンザ」

- 新型インフルエンザ(A/H1N1)は今のところ遺伝子的性格に変化はないようだが変化が起きて再登場する可能性もある。
 - まだ感染していない、しかもワクチンを接種していない人は感染する可能性が高い。
- 特に基礎疾患を有する方は要注意。
- 従来の季節性インフルエンザのうちA香港型はごくわずかながら存在している可能性はある。
 - 従来のB型インフルエンザは変異をおこさないでこれからも存在する。
 - 今年のワクチンは新型A/H1N1、香港型A/H3N2、B型の三種類に対応したワクチンです。



「予防法」

- 感染者と接しないようにする、感染者は外にでない。
- 感染者はマスクをする、感染者と接する人はマスクをする。
- 手洗い、うがいの励行。
- ワクチン接種を受ける。(ワクチン接種後約2週間で効果は始まり、約3か月~6か月間維持されるといわれている。)

「治療」

- 安静、保温、水分補給
- 48時間以内の抗インフルエンザ薬投与
(主な薬剤は以下の通り)
タミフル5日間内服 リレンザ5日間吸入 ラビアクタ1回点滴
イナビル1回吸入

皆さん、ワクチンは十分な量が確保されていますから慌てないで下さいね。

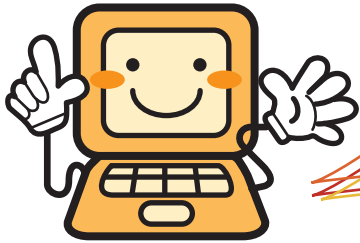
昨年は新型インフルエンザワクチンは優先順位が国によって定められていたため、とりあえず季節性インフルエンザワクチンを受けようという方が一時期に医療機関に殺到しました。

季節性インフルエンザの流行は限りなくゼロだったにも関わらず…。一時的に季節性インフルエンザワクチンが品不足になり、「無い」と「ウワサ」が広まると、何とかしてワクチン接種を受けようと、人々がワクチンを探し回るといった悪循環がおこりました。

先にも申しましたが今年のワクチンは「季節性インフルエンザ(A香港型とB型)+新型インフルエンザ」に対応します。

十分な量があります。ただし一時期に殺到すると供給が間に合わず「足りない」と誤解、不安、混乱を招くことになりかねません。インフルエンザ情報にはしっかり耳を傾け、しかし振り回されないよう気をつけましょうね。

ちょっこしい話



栄養部ブログ始めました☆



皆さん「食事と栄養」についてどのくらいご存知ですか？

ご自分の食生活に満足していますか？

また、アスリートにとって「考えて食べる技術」を学ぶこともパフォーマンス向上にはかせません。

このブログを通じて、皆さんが「知りたかったこと」や「耳寄りな話」が届けられるようにセッセと書き込みしますので、ぜひご一読くださいませ。

また、疑問や質問などコメントにお寄せください。

管理栄養士がお答えします。

仲間が増えました



10年ぶりに木島病院に勤務することになりました。

私は只今、小学生女の子二人の子育て真っ最中です。散歩に出掛け
ても、公園でバドミントンしても、元気な娘たちについて行けず…

日々、体力不足を痛感しています。しかし!!!娘たちには、

知力も体力も女度も負けないように頑張りたいと思っています。

10年のブランクを早く埋め、いろいろな方にお会いできるのを
楽しみにしています♪

ちょっといい話

通所リハビリテーション日より

暑かった夏も過ぎ去り、金木犀のいい匂いが漂うなか、介護センターでは松寺保育園の園児達との交流会が行われました。今回は年長組の園児30名がきました。元気いっぱいの子供達は「もみじ」や「虫の声」などの歌をうたったり、利用者さんと一緒に手遊びをしたり、歌に合わせて肩たたきをし、そして利用者さんが普段行っている口腔体操をカホーンという打楽器のリズムに合わせて一緒に行いました。園児達はリズム感が良く大変上手に行っていました。最後はプレゼント交換をして、利用者さんと園児達一人一人が握手をしたり、話しをしました。心温まる時間を過ごす事ができました。松寺保育園の皆さん、本当にありがとうございました。



続けられるか心配の方に
ピッタリ!!

スポーツリハビリ 2ヶ月間コースはじまります!!

スポーツリハビリきじまでは、健康な20代・30代(39歳以下)の方を対象に「2ヶ月間だけ会員」を募集開始しました。

「ダイエットのコツを知りたい」「トレーニングの方法を知りたい」「入会しても続くか心配で」という方は、2ヶ月集中してトレーニングを始めてみませんか？
またご夫婦や親子でトレーニングを始めたい方のために家族割引も実施中です。条件等ありますので詳しくは病院受付、スポーツリハビリにお問い合わせください。



接骨院紹介

このたび5月に鞍月地区にオープンしました。

理学療法士としてのこれまでの経験と木島病院、きじま在宅介護センターで学んだたくさんの方の事を生かして、これまでお世話になった皆様に健康を還元できればと思っています。オール接骨院という名前は舟(患者)のオールの役割のように元気へと向かう方向性を導く存在になれたらと考え名づけました。明るく楽しいスタッフに囲まれ、楽しい雰囲気です。竹内尚人院長をはじめ、諸先生方、たくさんの職員の方々そして患者様に教わった多くの財産を経験に代えて地域に貢献できるように頑張っていきます。今後ともよろしくお願いいたします。

お近くにお越しの際にはお立ち寄り下さいね。



オール接骨院 大浦 渉

施術日	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	×	○	×

休院日/木曜・土曜午後、日曜、祝日 受付時間/午前 8:30~12:30 午後 2:00~6:30
〒920-8222 金沢大友町ハ135 TEL 076-238-5336



消火競技大会入賞

平成22年9月2日、残暑というより猛暑の中、大豆田本町のみめだ簡易グラウンドにて市防火競技会と婦人防火クラブ主催の消火競技大会が開催されました。

大会は、初期消火の速さ・正確さを4種目の競技で競うもので木島病院も院内消防委員を中心に毎年参加させていただいています。

今年は、例年にない暑さで、熱中症にならないか心配でしたが体調を崩した者は、一人もおらず無事、消火器の部で三位・敢闘賞、一人屋内消火栓の部で敢闘賞を勝ち取り終わることが出来ました。

毎年、大会に参加させていただくたびに火災の恐ろしさと初期消火の大切さを再確認し防火意識が高まります。

火災はあってはならないことですが、患者様によりいっそうの安心・安全を提供できるようこれからも日々、防災に努めて参ります。



リハビリ

吉田先生



看護師

合間さん結婚

10月3日に結婚しました。

天候にも恵まれ、多くの方に祝福していただきました。

明るく、楽しい家庭をつくっていきたいと思います。
元気になる病院にできるようこれからも一生懸命頑張ります！



慰安旅行～湯涌温泉「さかえや」～

9月25日に総勢26名で、湯涌温泉へ行ってきました。

宿近隣にある、金沢湯涌夢二館が、記念日で、入館料無料だったのでそちらへも足を運びました。

旅館は、料理旅館という事もあり食事がとても美味しかったです。宴会では、日ごろ一緒に働いている同僚と会話をし、お酒を酌み交わし、また他部署のスタッフの人達とも交流ができ、とても楽しかったです。

浴場は、大きくはないのですが天然のお湯ということもあり肌が綺麗になったような気がします。

朝風呂もヒンヤリとした山の空気の中、とても気持ちよかったです。



職員リレー紹介



最近、1番心に残った出来事は、高校時代1番仲の良かった友達の結婚式に招待された事です。高校の時、学校の帰りに映画やボーリング、買い物などをして、よく一緒に写真を撮りました。しかし、卒業してからはそれぞれバラバラの道に進み、私は、調理師の専門学校へ…彼女は、東京の大学へと進み、1年に1,2回しか会えなくなりました。そんな彼女の結婚式に招待してもらい、すごく綺麗で、感動しました。

未永く幸せでいてほしいと思いました。

そして、ずっと親友でいたいと思いました。

仕事では、ヘルパーとして介護の勉強をもっとしっかりして、周りのすばらしいスタッフのみなさんを見習って、これからもがんばります。

編集後記

みなさんいかがお過ごしでしょうか。

秋が大分深まり紅葉が見ごろの季節を迎えました。しかし、たくさんの方が車で外出する、交通事故が多い季節でもあります。飲酒運転、よそ見運転、くれぐれも車の運転には、気をつけて下さいね。さて、寒くなるにつれて、毎年猛威を振るうインフルエンザですが、流行する前から手洗い、うがいをして予防しましょう。次回「ちょっこしい話63号」もお楽しみに。

新聞委員一同



木島病院

TEL(076)237-9200

FAX(076)237-9202

きじま在宅介護センター

TEL(076)237-7111

FAX(076)237-1199

健康増進施設

スポーツリハビリ きじま

TEL(076)237-9200

FAX(076)237-9202